

中国地方クルーズ振興協議会情報

「瀬戸内海クルーズセミナー・おもてなし実地研修」が開催されました！！
(H26.11.17~18)

飛鳥Ⅱの「下関あるかぼーと」初入港に合わせ、瀬戸内海観光連携推進会議主催、九州クルーズ振興協議会、中国地方クルーズ振興協議会、関西クルーズ振興協議会共催で「瀬戸内海クルーズセミナー・おもてなし実地研修」が開催されました。(参加者：89名)



山口県 小玉産業戦略部次長



パネルディスカッション

初日は「瀬戸内クルーズセミナー」と題して第1部に講演とパネルディスカッション、第2部にクルーズに関する個別相談会を開催しました。

講演① 「クルーズ船誘致に向けた山口県の取組」山口県 小玉産業戦略部次長 様

講演② 「飛鳥クルーズと寄港地への要望」郵船クルーズ(株)村山運航部長代理 様

パネルディスカッション テーマ「クルーズ誘致のための『おもてなし』」

パネラー：郵船クルーズ 村山氏、(株)カーニバルジャパン大阪営業所 泉氏
山口県 小玉氏、下関市 西村氏、中国運輸局企画観光部長 川上氏

個別相談会 参加船社 様

- ・ 商船三井客船株式会社
- ・ 日本クルーズ客船株式会社
- ・ 郵船クルーズ株式会社
- ・ 株式会社カーニバルジャパン

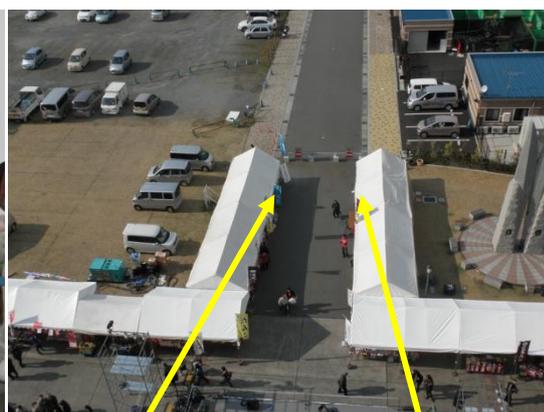
相談会は船社毎の個別ブースで実施されましたが、各ブースとも活況で予定時間をオーバーするほど熱心に行われました。



翌日は「クルーズおもてなし研修」として「おもてなし視察」「飛鳥Ⅱ 船内見学会」（参加者：67名）「意見交換会」（参加者：62名）が行われました。



ゆるキャラでお出迎え



長州どり焼き鳥

ふぐ鍋 のふるまい

下関市の予算措置（馬関港 150 周年関連）により、乗客のみなさまに長州どり、ふぐ鍋、ジビエソーセージのふるまいが行われましたが、「このようなおもてなしは日本でも珍しい」と飛鳥Ⅱのチーフパーサーもおっしゃっていました。また、物産ブースも豊富で乗客またクルー、市民の方々に賑わっていました。





オプションツアー誘導の様子

ツアーバスは5台、この先にタクシーが待機（誘導員配置）

クルーズは通常旅行ではなく、記念旅行として利用されることが多く、ツアーは普段行けない特別感のあるものが好まれるとのこと。今回「飛鳥Ⅱ」では春帆楼の3万円ふぐコースに約50名の申し込みがあったようです。



関門大橋と飛鳥Ⅱ（あるかぼーと初入港）



意見交換会 飛鳥Ⅱ「ハリウッドシアター」にて

今回、夜の出港ということで郵船クルーズから光の演出の依頼があり、下関市はイルミネーションやキャンドルライト、観覧車の営業時間延長など工夫を凝らしたということです。事務局としてナイトセレモニーも拝見したかったのですが、時間的に断念→残念・・・

セミナーやパネルディスカッション、意見交換会などで船社側から見た課題、ツアー造成、おもてなしについてなど、とりまとめをし、また情報展開する予定です。

発行年月日：平成26年12月 3日

発行元：中国地方クルーズ振興協議会事務局

（中国運輸局 海事振興部 旅客課内）

電話：082-228-3679

fax：082-228-7309